



棚割りの自動化

棚割りの自動化で生産性とパフォーマンスの向上を推進

多くの場合、サプライヤーと小売業者は、棚割りの作成で質と量の適切な兼ね合いに苦心しています。一般的な棚割りであれば短時間で作成できますが、地域の消費者のニーズに応えるには不十分です。地域に密着した棚割りにすると顧客中心の体制は向上しますが、作成が必要な棚割りの数量が増加します。地域に密着した棚割りの作成に割り当てるリソースは容易に膨大になるので、戦略の失敗、顧客の不満、機会の損失につながります。Blue Yonder で棚割り生成を自動化すると、迅速に顧客の要望に対応し、商品とパフォーマンスを改善できます。

自力対応は無用です。業界リーダーの Blue Yonder にお任せください

棚割りの自動化では、店舗固有の最適化した棚割りを大量に自動生成するとき、ユーザー定義の商品化指示、各種備品、品揃え、パフォーマンスデータが考慮されます。棚割りの質と量を達成しながら、これまでの業務経験によりパフォーマンスと生産性が向上します。棚割りを自動化すると、小売業者とサプライヤーでは、効率と競争力が強化され、市場に対する即応性が向上します。また、逸失売上と在庫水準を削減し、商品化ルールの適用を簡潔にして、スペースに対する投資を短期間で回収できます。

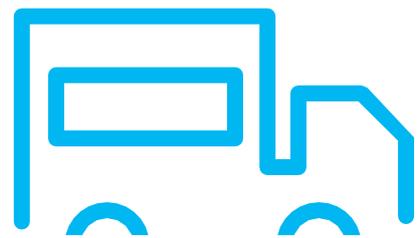
実際の成果

精度の最大改善率

70%

効率の最大改善率

50%



簡単に利用できる棚割り自動化機能

ユーザー定義情報に基づいて自動的に棚割りを作成することで、長時間の棚割り作成作業が軽減され、カテゴリ分析と市場動向に集中できます。作成された棚割りは小売業者主導の店舗固有情報に即しているため、手動の棚割り作業を最小限にできます。短時間で大量の棚割りが作成されるので、顧客満足度の向上と売上の最大化を目指し、地域に合わせて品揃えを効率的に調整できます。

棚割りを自動化すると、サプライヤーは、必要なツールを持たない他のベンダーと差別化できるので、大量の店舗固有棚割りで小売顧客からの需要急増に対応できます。優れたサービスを提供できるほか、カテゴリの効率的な管理と収益性の向上に向けて既存のリソースを再配置できます。

このソリューションの使いやすいユーザーグラフィックインターフェースは高い評価を得ています。また、ソリューションでは棚割り開発の各段階で追跡管理と文書化が行われるので、調整が必要な部分に集中して効率的に作業できます。店舗固有の最適化した棚割りを棚割り生成機能で大量に生成する場合、3段階のプロセスを使用すると、きわめて高い効率を得られます。第1段階では、棚割り生成プロセス全体を合理化します。この段階でプロジェクトの対象範囲を決め、主要な計画を特定して、棚割りの実行リストを生成します。第2段階では、棚割り生成機能が中心となり、店舗固有の棚割りが短時間で大量に作成されます。最後の段階で、作成された棚割りをユーザーがカテゴリ知識ベース機能で承認または却下できます。承認した棚割りは、ライフサイクル管理を通じて実働状態となり、店舗への導入に移行します。例外があれば調整され、棚割り生成機能に再提出されます。

 Luminate Retail

blueyonder.com/jp/ja

Copyright © 2020, Blue Yonder Group, Inc. All rights reserved. Blue Yonder は、Blue Yonder Group, Inc. の登録商標です。他のすべての企業名と製品名は、関連する企業の商標、登録商標、またはサービスマークである場合があります。Blue Yonder は、本書に記載されているこれらの情報またはあらゆるソフトウェアの機能、特性、もしくは仕様を予告なく変更する権利を留保します。Blue Yonder は、本書に記載されている情報またはソフトウェアに関して、s 認定ライセンス所有者との Blue Yonder のソフトウェアライセンス契約で許可されている場合を除き、保証義務を一切負わないものとします。2020年7月6日


BlueYonder